（別紙4（2））

事業所名　グループホーム喜楽荘

作成日：　平成　29　年　4　月　30　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	新規入居者様が施設に慣れるのに時間がかかり、その方に寄り添う時間が増え、また、職員数の増減により、外出の頻度が少なくなることがあり、一部の入居者様が気分転換が出来ず不穏となることがあった。	入居者様のしたい・行きたいを実行できるよう努める。	・ユニット間でも協力し、個々の希望にそえるよう支援する。 ・声をあげられる方だけでなく、平等に外出の機会を作る。	12ヶ月
2	13 ・ 14	職員研修の機会の確保。	職員の技術及び知識の向上に努める。	外部研修や他施設への実習などへの参加の機会を設け、職員へ働き掛けていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。